

平成22年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成21年8月11日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 シダー

コード番号 2435 URL <http://www.cedar-web.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山崎 嘉忠

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長

(氏名) 松尾 剛

TEL 093-513-7855

四半期報告書提出予定日 平成21年8月14日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	1,997	19.9	108	—	91	—	51	—
21年3月期第1四半期	1,666	—	7	—	0	—	△1	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	8.97	—
21年3月期第1四半期	△0.28	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	7,563	963	12.7	167.92
21年3月期	7,215	912	12.6	158.96

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 963百万円 21年3月期 912百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	3,969	16.0	172	172.9	129	165.9	65	176.0	11.33
通期	8,086	14.3	446	197.7	361	260.7	180	289.3	31.37

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	5,738,000株	21年3月期	5,738,000株
---------------------	-------------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	—株	21年3月期	—株
-----------	-------------	----	--------	----

③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第1四半期	5,738,000株	21年3月期第1四半期	5,738,000株
--------------------	-------------	------------	-------------	------------

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載しております業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期会計期間におけるわが国経済は、世界的な金融市場の混乱に収束の兆しが見え始め、景気の後退局面は脱しつつあるものの、経済指標は依然として低調であり、景気が回復基調となるには時間を要すると見込まれ、厳しい経営環境が続いております。

介護サービス業界では、平成21年4月より介護報酬及び要介護認定基準が改定され、また、介護職員の処遇改善に係る助成金の創設等、介護サービスに携わる人材の不足や低賃金等の改善のための取り組みが始まる一方で、行政からは、さらなる介護サービスの質の向上及びコンプライアンスに対する管理体制の強化が求められる中で推移いたしました。

このような状況のもと当社におきましては、収益面では、介護報酬の改定による増収と、既存施設において施設稼働率を上昇させるため、新規利用者の獲得とサービスの向上に努めました。利益面では、効率的な施設運営と経費削減に取り組むことで利益率の改善に注力してまいりました。また、当第1四半期会計期間では、施設サービス事業において有料老人ホーム1施設を新規開設し、積極的な営業活動を展開してまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は1,997,977千円（前年同期比19.9%増）となり、営業利益は108,684千円（前年同期比101,423千円増）、経常利益は91,133千円（前年同期は経常損失456千円）、四半期純利益は51,449千円（前年同期は四半期純損失1,602千円）となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

（キャッシュ・フローの状況）

当第1四半期累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ95,835千円増加し620,641千円となりました。また、当第1四半期累計期間における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期累計期間における営業活動の結果、獲得した資金は、190,979千円（前年同期比233.8%増）となりました。その主な内訳は、収入要因として、未払賞与の増加207,908千円、減価償却費57,732千円、支出要因として、売上債権の増加103,773千円、賞与引当金の減少97,363千円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期累計期間における投資活動の結果、使用した資金は、15,559千円（前年同期比98.4%減）となりました。その主な内訳は、支出要因として、有形固定資産の取得による支出18,750千円と預り保証金の返還による支出11,529千円、収入要因として、預り保証金の受入による収入16,500千円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期累計期間における財務活動の結果、使用した資金は、79,583千円（前年同期は991,219千円の獲得）となりました。その主な内訳は、収入要因として、短期借入れによる収入200,000千円、支出要因として、短期借入金の返済120,000千円、長期借入金の返済156,822千円であります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の業績予想につきましては、平成21年5月15日に発表しました業績予想に変更はありません。

4. その他

（1）簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している有形固定資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

②四半期財務諸表作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

（2）四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	620,641	524,806
売掛金	1,336,905	1,233,131
繰延税金資産	101,858	142,879
その他	71,215	68,387
貸倒引当金	△5,660	△5,017
流動資産合計	2,124,960	1,964,187
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,852,685	1,886,497
土地	1,288,356	1,288,356
リース資産（純額）	772,325	607,865
その他（純額）	161,711	156,166
有形固定資産合計	4,075,079	3,938,886
無形固定資産	20,577	21,698
投資その他の資産		
投資有価証券	91,137	91,137
長期前払費用	110,073	106,782
敷金及び保証金	1,014,826	973,237
繰延税金資産	57,704	54,066
その他	73,882	70,465
貸倒引当金	△5,020	△4,754
投資その他の資産合計	1,342,604	1,290,935
固定資産合計	5,438,261	5,251,520
資産合計	7,563,222	7,215,707

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	128,676	122,189
短期借入金	1,540,000	1,460,000
1年内返済予定の長期借入金	639,016	634,304
未払費用	367,609	142,857
未払法人税等	7,865	20,000
賞与引当金	38,134	135,498
その他	132,974	92,486
流動負債合計	2,854,277	2,607,335
固定負債		
長期借入金	2,547,418	2,708,953
リース債務	810,222	636,373
退職給付引当金	142,902	133,894
長期預り保証金	176,270	175,340
その他	68,585	41,714
固定負債合計	3,745,398	3,696,276
負債合計	6,599,676	6,303,612
純資産の部		
株主資本		
資本金	432,280	432,280
資本剰余金	308,030	308,030
利益剰余金	223,235	171,785
株主資本合計	963,545	912,095
純資産合計	963,545	912,095
負債純資産合計	7,563,222	7,215,707

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	1,666,108	1,997,977
売上原価	1,549,831	1,770,360
売上総利益	116,276	227,617
販売費及び一般管理費	109,015	118,932
営業利益	7,261	108,684
営業外収益		
受取利息	1,510	1,907
雑収入	3,995	3,652
営業外収益合計	5,505	5,560
営業外費用		
支払利息	11,141	22,260
雑損失	2,082	851
営業外費用合計	13,224	23,111
経常利益又は経常損失(△)	△456	91,133
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△456	91,133
法人税、住民税及び事業税	2,100	2,300
法人税等調整額	△954	37,383
法人税等合計	1,145	39,683
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,602	51,449

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△456	91,133
減価償却費	50,149	57,732
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	822	908
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△74,177	△97,363
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4,200	9,007
受取利息及び受取配当金	△1,510	△1,907
支払利息	11,141	22,260
売上債権の増減額 (△は増加)	△69,193	△103,773
仕入債務の増減額 (△は減少)	15,546	6,487
未払賞与の増減額 (△は減少)	169,439	207,908
その他	△29,396	29,355
小計	76,564	221,748
利息の支払額	△11,497	△21,995
法人税等の支払額	△7,856	△8,773
営業活動によるキャッシュ・フロー	57,210	190,979
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,070,097	△18,750
無形固定資産の取得による支出	△4,861	△1,569
敷金及び保証金の差入による支出	△65,368	△210
敷金及び保証金の回収による収入	155,868	—
預り保証金の返還による支出	△13,811	△11,529
預り保証金の受入による収入	22,118	16,500
投資活動によるキャッシュ・フロー	△976,151	△15,559
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	300,000	200,000
短期借入金の返済による支出	△270,000	△120,000
長期借入れによる収入	1,100,000	—
長期借入金の返済による支出	△138,740	△156,822
リース債務の返済による支出	—	△2,726
配当金の支払額	△40	△35
財務活動によるキャッシュ・フロー	991,219	△79,583
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	72,278	95,835
現金及び現金同等物の期首残高	328,950	524,806
現金及び現金同等物の四半期末残高	401,229	620,641

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

6. その他の情報

事業の種類別セグメント情報

当第1四半期累計期間における販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。なお当社は一般顧客を対象とした介護サービス事業ですので、特定の販売先等はありません。

事業部門別	当第1四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	前年同期比 (%)
デイサービス事業 (千円)	783,206	9.1
施設サービス事業 (千円)	1,032,548	33.4
在宅サービス事業 (千円)	182,222	4.4
合計 (千円)	1,997,977	19.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。